

令和7年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	クリーン・ビーチいしかわ	事業経緯	継続	実施体制	協賛	担当所属	金沢支所
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	河川・道路等愛護活動支援事業		事業区分	体験活動等	

1. 事業目的

森林、河川を守る基盤づくりを目標に、石川県内の海岸583kmを舞台に清掃活動「クリーン・ビーチいしかわ」を繰り広げ、全市町が一体となって県民運動を展開し、渚の一斉清掃を実施。海岸、湖沼の環境保全と地域の美化に資する。

2. 事業実施体制

提唱:エフエム石川
 協賛:(一社)北陸地域づくり協会、石川県漁業協同組合、JAバンク石川、生活協同組合コープいしかわ、NEXCO中日本金沢支社 ほか
 後援:環境省中部地方環境事務所
 特別協力:北國新聞社
 協力:(公財)海と渚環境美化・油濁対策機構

3. 事業実施概要

年間を通じ県内各地で多様な活動を行っており、以下に例示。

- ◆「クリーン・ビーチ」スタートデー
 日にち:令和7年5月24日(土)、25日(日)
 場所・人数:24日-白山市徳光海岸・金沢市県民海浜公園 計1,200人参加
 25日-能登町恋路・五色が浜・羽根海岸 240人参加
- ◆ビーサン跳ばし世界選手権in金沢2025
 日にち・場所・人数:令和7年9月28日(日)、金沢市金石海岸、のべ250人参加
 ・海岸清掃と競技会
- ◆稚魚の放流
 日にち:令和7年10月15日(水)
 場所・人数:羽咋市柴垣海岸 35人参加
 ・清掃とヒラメ稚魚放流で海の豊かさや海岸保全を啓発
- ◆漂流物展の巡回(計2回)
 期間・場所:令和7年11月1日(土)、2日(日)「いしかわ環境フェア2025」
 令和8年1月5日(月)-14日(水)羽咋市役所玄関ホール
 ・海岸漂着物クラフト、貝殻標本、ジオラマ、海藻しおり工作 ほか
- ◆いしかわ漁民の森づくり
 日にち・場所・人数:令和8年3月1日(日)加賀市上木町の国有林 32人参加
 ・防風林整備の目的で、耐性松200本を植樹

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

本事業は、身近な環境ボランティア「海岸愛護運動」として平成7年から展開されている。自然生態系を構成する山～川～海をつなぐ全県一斉の運動が必要との認識から、県内全市町村が参加する「県民運動」となっており、これまでの参加者はのべ280万人を超える。
 平成13年の第21回全国豊かな海づくり大会では、漁場保全部門の最高賞である大会会長賞を受賞。地域住民や自治体・企業・団体等からの参加や支援により、環境保護・社会貢献への関心を高める効果がある。



5/24,25 クリーン・ビーチいしかわ
 上:白山市徳光海岸、下:金沢市県民海浜公園



9/28 ビーサン跳ばし世界選手権(清掃)



上から 10/15 稚魚の放流@羽咋市柴垣海岸
 11/1,2 漂流物展@いしかわ環境フェア2025
 3/1 いしかわ漁民の森づくり@加賀市国有林